

令和 4 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市勤労会館	所管課	労働雇用課
所在地	岐阜市曙町四丁目19番地1		
指定管理者名	岐阜地区労働組合協議会 会長 中山 順二		
指定期間	令和4年4月1日 ~ 令和9年3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	4,511,000円		
施設の設置目的	勤労者の福祉を増進し、合わせて文化、教養の向上を図る		
施設概要	鉄筋コンクリート造2階建、床面積:383.27㎡ 多目的ホール、貸室(2室)		

●利用状況

		R4上半期	R3下半期	R3上半期	R2下半期	R2上半期
利用者数(単位:人) ※多目的ホールのみ		2,966	2,767	1,916	2,824	1,464
各室稼働状況(%)	貸室1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	貸室2	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	多目的ホール	50.5	47.3	50.7	49.5	33.9

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間・及び使用許可基準の遵守 ②適切な人員配置及び人材研修の実施 ③広報の方策 ④利用者からの意見を聴くためのアンケートボックスの設置 ⑤苦情への対応	①使用許可基準は遵守されており、適切な運用が行われている。 ②適切に人員が配置されており、定期的な職員研修を実施している。 ③広報活動については、季刊紙の発行により施設の周知を図っている。 ④利用者アンケートの内容を見直す等、利用者の意見聴取を前向きに行っている。 ⑤施設利用者からの要望・苦情には、都度適切に対応している。
施設管理	①施設及び設備等の管理 ②施設内の清掃業務 ③設備の保守点検業務	・随時巡視点検を行い、適正な管理が行われている。 ①消防用設備点検(6/3) ②日常清掃及び定期清掃(4/25、9/12) ③空調設備保守点検(5/23、7/11) ※日程の都合で2回に分けて行われた。 5/23:冷暖房切り替え 7/11:フィルター清掃
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	施設の状況について日常業務の中で把握し、適切な修繕を実施している。 令和4年度上半期は、2階男子トイレ換気扇の取替及び、空調機器、ドレンパン取替を行った。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①岐阜市勤労会館個人情報マニュアルを作成し、各職員が個人情報保護の徹底に努めている。 ②消防訓練などを実施し、緊急時の適正な対応策を講じられている。 ③関係法令を遵守した運営が行われている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	<p>●会館利用者アンケート調査は、上半期・下半期単位で実施しており、上半期は7月20日から8月20の期間に実施した。</p> <p>●上半期の会館利用者アンケート調査の回収率は77.8%（配布枚数216枚、168枚回収）</p>
利用者アンケートの実施結果	<p>●利用者年齢層は、70歳代が一番多く、27.5%、次に60歳代が25.1%で全体の50%以上を占めた。次に40歳代が21.6%、50歳代が16.2%で若年層の利用は少ない。</p> <p>●岐阜市内の施設利用者は57.6%、県内は33.1%であった。岐阜市内の校区別利用者は北部、西部、中央が中心で全体の66.6%を占めている。</p> <p>●会館利用時の交通手段は、自動車・自転車・バイクなどの車両による来館が9割以上を占めており、公共交通機関利用は4.8%である。</p> <p>●会館利用目的は、現役世代は会議・研修・講演会などの業務を中心とした利用が多く、高齢者の利用は文化・レクリエーションの利用が多く、定期的利用やリピーターが多い結果となっている。</p> <p>●会館スタッフの対応、環境整備、環境全般については、「ふつう、満足、ほぼ満足」順で全体の9割以上を占めている。</p> <p>●設備・備品については、「ふつう、ほぼ満足、満足」の順で92.6%、「不満、やや不満」については7.3%である。</p> <p>●新型コロナウイルス感染症対策・対応については「ふつう、満足、ほぼ満足」の順番で99%であった。</p>
利用者からの要望・苦情と対処・改善	<p>●会館の管理運営については、①いつも大変お世話になりありがとう、②いつも快適に利用させてもらっている、③コロナ禍の中でも安心して利用できる、④会館の環境整備は満足している、など会館管理、環境整備に対しては、大変ありがたい意見（清掃等）が寄せられている。</p> <p>●会館の具体的な設備・備品に関する意見については、①駐車場が遠い、駐車場の確保（駐車台数の確保）、駐車場が分かりづらい、②施設が古く、外観の清掃、③等身大の鏡の設置（太極拳）、④自転車置き場の設置、⑤自動販売機の設置、⑥多目的ホール廊下の空調、⑦多目的ホールのサーキュレーター設置、⑧スクリーンの修理、⑨エアコンの効きが悪い、⑩椅子が古く、長時間座っていると尻が痛い、などの意見が寄せられている。</p> <p>※⑨については修理を終了し、エアコンの効きはよくなった。設備、備品に関する事項については別途検討し、「会館だより」で報告をする。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・条例等に基づいた管理運営が適正に行われているか。また、そのためのモニタリングは実施されているか。	A	A	A
		個人情報の保護等	・個人情報の保護についての管理対策は適切に実施されているか。	S	S	S
		広報の方策	・平等利用のための適切な広報活動ができていないか。	A	A	A
		情報公開	・市の情報公開制度に基づき適切に実施されているか。また、理解しているか。	A	A	A
		区分評価				
効果性	対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮されること	事業計画の履行状況	・実施計画どおりに事業が実施されたか。また、計画どおりの成果があったか。	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか。	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及びサービスの質を確保するための体制	・利用者ニーズ等を把握するために、アンケート調査等を実施しているか。また、寄せられた意見に対しては、適切に対応しているか。運営に反映しているか。	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・積極的な広告宣伝の実施により、利用者の拡大を図っているか。	SS	SS	SS
		区分評価				

効率性	管理経費の縮減が図られるものであること	管理経費縮減の具体的方策	・具体的な経費削減の方策を掲げ、管理経費の縮減が図られているか。	A	A	A
		予算執行の適正	・適正に執行しているか。また、不要な予算の執行をしていないか。	A	A	A
		スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	・過不足なく適正な人数を配置し、無理のないスタッフ体制となっているか。	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・各分野での専門知識、経歴や資格を有するスタッフを配置しているか。	A	A	A
		職員の管理・人材育成の方策	・職員の管理は適切に行われているか。また、人材の育成体制は整備され、適切に実施されているか。	A	A	A
		緊急時の対応	・事故、災害等緊急時の対策、対応は適切か。また、防犯に対する対策は適切か。	S	S	S
		施設の管理	・施設の保守、点検等適切に実施しているか。	A	A	A
		区分評価			A	
貢献性	岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献しているか	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	・業務の再委託先は、原則、地元業者の中から採用しているか。	A	A	A
		その他地元への貢献に関すること	・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか。	A	A	A
		区分評価			A	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組みに対する評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルス感染症対策については、感染症防止にむけて会館利用者に対して徹底をはかることや「会館だより」で適時情勢等の周知をはかることができた。 ●会館施設管理については、指定管理職員の研修で情報の共有化、対応対策を講ずることができた。 ●会館管理職員(パル職員)の退職(自己都合)に伴う補充は、約1カ月の間に行うことができ、会館管理業務は順調に引き継ぐことができた。 ●会館利用率の向上に向け、ホームページ開設、ポスター、チラシ、リーフレット作成について準備を進めてきたが、空調設備の修繕、2階男性トイレの換気扇交換、空調機配管修理をはじめ、灯油、電気料金の高騰に伴い、財源の確保が難しく、今後検討する。 ●勤労会館が避難所と指定されていることから、避難所運営マニュアルに基づく職員研修を実施し徹底をはかった。
<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●デジタル化に対応した取組みの中で、もう一歩進めて、会議等に必要な設備というものを検討してもらい、新しい利用者の利便性につなげてもらいたい。 ⇒ホールでWi-Fiが使用できるため、会館利用者に周知していく。その他、会館設備改善について、引き続き検討をしていくこととする。 ●来場者が車で訪れる方が多いため、すでに進んでいる競輪場との契約を、新しく利用された方の利便性のためにも検討してもらいたい。 ⇒駐車場の確保は長年の課題であるが、勤労会館独自で確保することは難しく、引き続き競輪事業課との契約を中心に対応していくこととする。 ●施設の利用状況の把握等を行うことができるよう、ホームページ開設に向け検討をする。 ●会館利用率の向上に向けた対策を検討する。 ●引き続き新型コロナウイルス感染症対策を継続していくこととする。
<p>今後の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●会館利用率の向上に向けてチラシ、ポスター、リーフレット等を作成し公共施設等に配布する。 ●会館管理運営をはじめ、会館の在り方等を検討するため、ワーキンググループを設置する。 ●会館空調設備、備品(机、椅子、スクリーン等)の買い替えや利用者からの要望(姿見の鏡)・苦情に対する対策を進める。

●所管課の意見

<ul style="list-style-type: none"> ・普段からの職員の環境整備や接遇が適正に行われていることで、コロナ禍前の令和元年度と比較しても20%以上の使用料の増加につながっており、評価できる。 ・アンケートや日常業務での利用者からの要望を聞き取り、可能な限り対応している。予算の関係で対応できないものについても、優先順位をつけ順番に対応している。 ・人件費や原油の高騰により、管理経費が増加しており、運営が厳しい状況にあるが、引き続き経費節減の徹底をし、適正な管理運営に努められたい。
--

●指定管理者評価委員会の意見

<ul style="list-style-type: none"> ・昭和58年に建てられ老朽化(築39年)した施設ではあるものの、職員による指定管理施設の環境整備が適正に行われている。 ・積極的な広告宣伝の実施により、労働者団体の利用のみならず、地区の公民館のような役割として活用が進んでいる。その結果、令和4年度上半期多目的ホールの稼働率は、▲0.2%と横這いであるにもかかわらず、評価期間中の収入合計は121.8%、利用者合計は154.8%と高水準で回復しており評価できる。 ・今後はWEBでの利用申込などDX推進に注力いただきたい。 ・現状の創意工夫は評価できるが、コロナ禍前と比較できる資料があるとウィズコロナ・ポストコロナの政策を考えるうえで比較となると思う。
